

残り97%をジャック エブリー補講

なぜ補講を行うのか？

どんなに頑張っても私たちが生徒に教えることが出来る時間は週に1回か2回。割合にしたら3%程度の時間。残り97%の時間の使いみちは皆さんに任されている状態です。

「時間を有効に使えてる？」
「使い方間違えてない？」
もしかして「使い方が解らない？」

ということで残り97%の時間をジャックします。手助けをします。勉強を忘れないためのルーチン作業や習慣を身につけましょう。

でも「いやいや」「しょうがなく」はだめです。

頑張った時間より見返りが小さいので努力が嫌になり、「そもそも何もしない」「楽にいきたい」が習慣になっているだけです。だから皆さんの頑張った時間を×1.1倍以上にしてみせます。その為の努力は惜しみません。努力した時間より、より多くの効果があるから人は努力を続けることが出来るんです。さあ、実感しましょう。

エブリー補講ルール

定期テストで英語・数学の得点が基準点70点以上だと授業料をそれぞれ500円減額します。ただし70点に満たない場合は補講を行います。また補講回数は得点によって決まります。

〔補講回数〕

60点以上70点未満 1回/週
それ以下 2回/週

一度決まった回数は次の定期テストの得点確認まで続きます。

〔補講内容〕

基本は今学校で勉強をしている次の定期テストの範囲を自主学習で勉強します。勉強するプリントは塾で準備をしています。

記入日 月 日

エブリー補講申込書

名前

学校名